

## 「第 18 回鉄道のある風景写真コンテスト」の開催のご案内

日本の四季折々の鉄道のある風景を題材に、昨年は 1, 151 点の応募をいただいた写真コンテストを今年も開催します。

応募作品の中から、選ばれたグランプリ受賞作品は、「鉄道の日」（10 月 14 日）を中心に開催されるメインイベントの一つ「鉄道フェスティバル」（平成 28 年は 10 月 8 日～9 日に東京・日比谷公園で開催。来訪者約 12 万人）のオープニングイベントの中で、審査委員長の写真家猪井貴志氏から作品のご紹介と表彰をいただいています。

グランプリを含む入賞・入選作品は、鉄道フェスティバル会場での展示のほか、全国の鉄道関連施設での展示会等を通じて、広くご紹介していく予定です。

### 記

「第 18 回鉄道のある風景写真コンテスト」

主 催：「鉄道の日」実行委員会

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（鉄道・運輸機構）

テ ー マ：日本の四季折々の「鉄道のある風景」を題材とした作品を募集します。

受付期間：平成 29 年 7 月 3 日（月）～8 月 31 日（木）（必着）

受賞作品：グランプリ（国土交通大臣賞）

四季賞 春賞  
夏賞  
秋賞  
冬賞

四季賞の中から、鉄道の日実行委員会会長賞 2 点、  
鉄道・運輸機構理事長賞 1 点、  
国土交通省鉄道局長賞 1 点 を選出

1 点  
4 点

ジュニア賞（※18 歳以下を対象）

入選

1 点  
数点

審査結果発表（予定）：10 月上旬鉄道・運輸機構ホームページ

添付資料 第 18 回鉄道のある風景写真コンテスト応募要領

第 17 回鉄道のある風景写真コンテスト作品集

問い合わせ先

鉄道・運輸機構 鉄道助成部

特定財源管理課 猪狩・本田

電話 045-222-9133

# 第18回「鉄道のある風景写真コンテスト」募集要領

平成29年4月10日

## 主催者

「鉄道の日」実行委員会  
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（鉄道・運輸機構）



## 後援

国土交通省（予定）

## テーマ

日本の四季折々の「鉄道のある風景」を題材とした作品を募集します。

## 応募受付期間

平成29年7月3日（月）～平成29年8月31日（木）必着

## 応募資格

・アマチュアの方で、撮影マナーをしっかり守っていただける方ならどなたでも応募できます。

## 応募規格

※応募規格外の写真は、審査の対象外となります。

- ・応募作品は、未発表のものに限ります。（詳細は注意事項①をお読み下さい。）
- ・カラー六切り（ワイド六切り可）、またはA4サイズでプリントアウトしたものとします。
- ・額装、合成写真及び組み写真は不可とします。
- ・概ね3年以内に撮影をしたものに限ります。
- ・応募点数は一人4点までとします。

## 応募方法

- ・応募作品には1点ごとに「作品情報票」を裏面にテープで貼付した上で、「応募票」（送付封筒1通毎にお一人様1枚作成）を同封して下記応募先まで郵送して下さい。（直接の持ち込みはご遠慮下さい。）なお、「作品情報票」及び「応募票」については末尾にあるものをご利用いただくかもしくは、鉄道・運輸機構ホームページ（<http://www.jrtt.go.jp>）よりダウンロードして作成してください。または自作していただいたものでも構いません。その際は必要事項を漏れなくご記入願います。  
※送付中に作品が折れ曲がったり、汚れたりしないようにビニール袋に入れる、厚紙に挟む等を推奨します。

## 応募、問い合わせ先

〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー20階  
鉄道・運輸機構 鉄道助成部内 写真コンテスト係  
電話 045-222-9122

## 表彰

・グランプリ	国土交通大臣賞	1点
・四季賞	四季賞の中から、鉄道の日実行委員会会長賞2点、 鉄道・運輸機構理事長賞1点、 国土交通省鉄道局長賞1点 を選出	4点
・春賞		
・夏賞		
・秋賞		
・冬賞		
・ジュニア賞 (18歳以下を対象)		1点
・入選		数点

グランプリ受賞者には、賞状、トロフィー、副賞及び記念品を贈呈いたします。  
四季賞の受賞者には、賞状、副賞及び記念品を贈呈いたします。  
ジュニア賞の受賞者及び入選された方には、賞状及び記念品を贈呈いたします。

## 審査委員

審査委員は、次の方々をお願いします。(敬称略)

審査委員長	猪井 貴志 (写真家)
審査委員	竹内 健蔵 (東京女子大学教授)
審査委員	中村 直美 (株式会社交通新聞社 第2出版事業部長)
審査委員	国土交通省鉄道局長
審査委員	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事長

## 審査結果の発表

審査結果は、平成29年10月上旬ごろに、下記サイトにて発表いたします。  
入賞・入選された皆様には、鉄道・運輸機構から直接ご連絡いたします。

鉄道・運輸機構ホームページ (<http://www.jrtt.go.jp>)

なお、グランプリ受賞者の方には、10月に東京で行う「鉄道の日」の行事の中で行う表彰式にお招きします。そのほか、入賞・入選作品は、各地で行う展示会への展示、作品集への掲載等で広く紹介するほか、一部作品は、鉄道・運輸機構の平成30年カレンダーなどにも利用させていただきます。

## 個人情報の取り扱いについて

本コンテストへ作品をご応募の際には、応募者は「応募票」「作品情報票」に正確な個人情報を記入し、主催者に提供していただく必要があります。応募者は、自らの意思に基づいて個人情報の提供についてご判断ください。なお、必要な個人情報を提供していただけない場合は、主催者は当該応募を受け付けません。

### (利用目的)

- ◇ 提供していただく個人情報は、以下の目的で必要な範囲で利用されます。
  - ・ 入賞、入選者への通知
  - ・ 本コンテストの応募作品に関する応募者への問合せ
  - ・ その他、本コンテストの運営上必要な場合
- ◇ 入賞、入選者の氏名、住所(都道府県のみ)は、本コンテスト関係のウェブサイトや印刷物その他で、入賞、入選作品を紹介する際にも掲載されます。

### (個人情報の管理)

個人情報の取り扱いについては、法律に従い適正に管理致します。

## 注意事項

- ① 応募いただく作品は、未発表で応募者が一切の著作権を有している作品に限ります。応募者による同一または類似作品は、規模の大小にかかわらず、ほかのコンテストなどに応募中または応募予定の場合は応募できません。ただし、応募者本人の制作による市販目的のない写真集や本人のホームページに掲載された作品、審査のない写真展に出品した作品は応募できます。
- ② 応募作品で使用する被写体（人物等）及び著作物等については、被写体および著作権等の権利者から応募者が事前に使用許諾・承認を得た上で応募してください。応募作品に関し第三者からの権利侵害や損害賠償などの苦情、異議申し立てがあった場合といえども、主催者は一切の責任を負わず、応募者が全て対処するものとします。
- ③ 応募作品に関する著作権は、応募者に帰属するものとします。
- ④ 入選者は主催者に対し、主催者が管理するウェブサイト、展示会、印刷物、宣伝広告物等において、入選作品を公表、表示、複製、展示、公衆送信（送信可能化を含みます）、頒布等し、かつ、それらの全部または一部を第三者に再許諾することができる無償の非独占的権利を許諾するものとします。
- ⑤ 主催者は、前項に関連して、入選作品の全部または一部を改変（色合いの変更含みます。）できるものとします。
- ⑥ 入選者は、主催者および主催者から許諾を受けた第三者に対し、著作者人格権を行使しないものとします。
- ⑦ 応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- ⑧ 入賞・入選内定者は、指定期限内に原板（ネガ・ポジ等）またはデジタルデータをご提出していただきます。指定期限内にご提出いただけない場合には、入賞・入選の内定を取り消します。
- ⑨ ご提出いただいた原板（ネガ・ポジ等）については、使用後にお返しいたします。
- ⑩ 応募作品の受領通知は行いませんので、ご了承下さい。
- ⑪ 応募作品（入賞・入選作品に関してはご提出いただいた原板及びデジタルデータも含む。）の取り扱いには十分注意いたしますが、万一応募作品に関する損失、紛失等事故（送付中の事故も含む。）が生じた場合であっても責任は負いかねます。
- ⑫ 審査選考に関するお問合せ及びご要望には応じかねます。
- ⑬ 撮影にあたっては、列車往来などに十分注意した上で行ってください。鉄道用地・私有地への無断の立ち入りや違法駐車、ゴミの投棄などの近隣住民への迷惑行為及び危険行為は絶対に行わないで下さい。これらの行為のうえ撮られたと思われる作品は審査対象外とします。また、撮影に起因する事故やトラブル等、主催者は一切の責任を負いかねます。
- ⑭ 主催者は、応募者が応募した時点で本募集要領に記載されている諸条件に同意したものとみなします。本募集要領に明記されていない事項については、主催者が最終的な決定権をもつものとします。その際、主催者の決定に同意できない場合は、応募者はご応募を撤回することができます。なお、ご応募の撤回にともなう費用は、すべて応募者の負担となります。
- ⑮ ご応募が本募集要領に違反すると主催者が判断した場合は失格となります。また、入賞・入選決定後に違反が判明した場合も同様となり、入賞・入選の取り消しや賞品等を返還していただく場合があります。この場合の費用は、すべて応募者の負担となります。



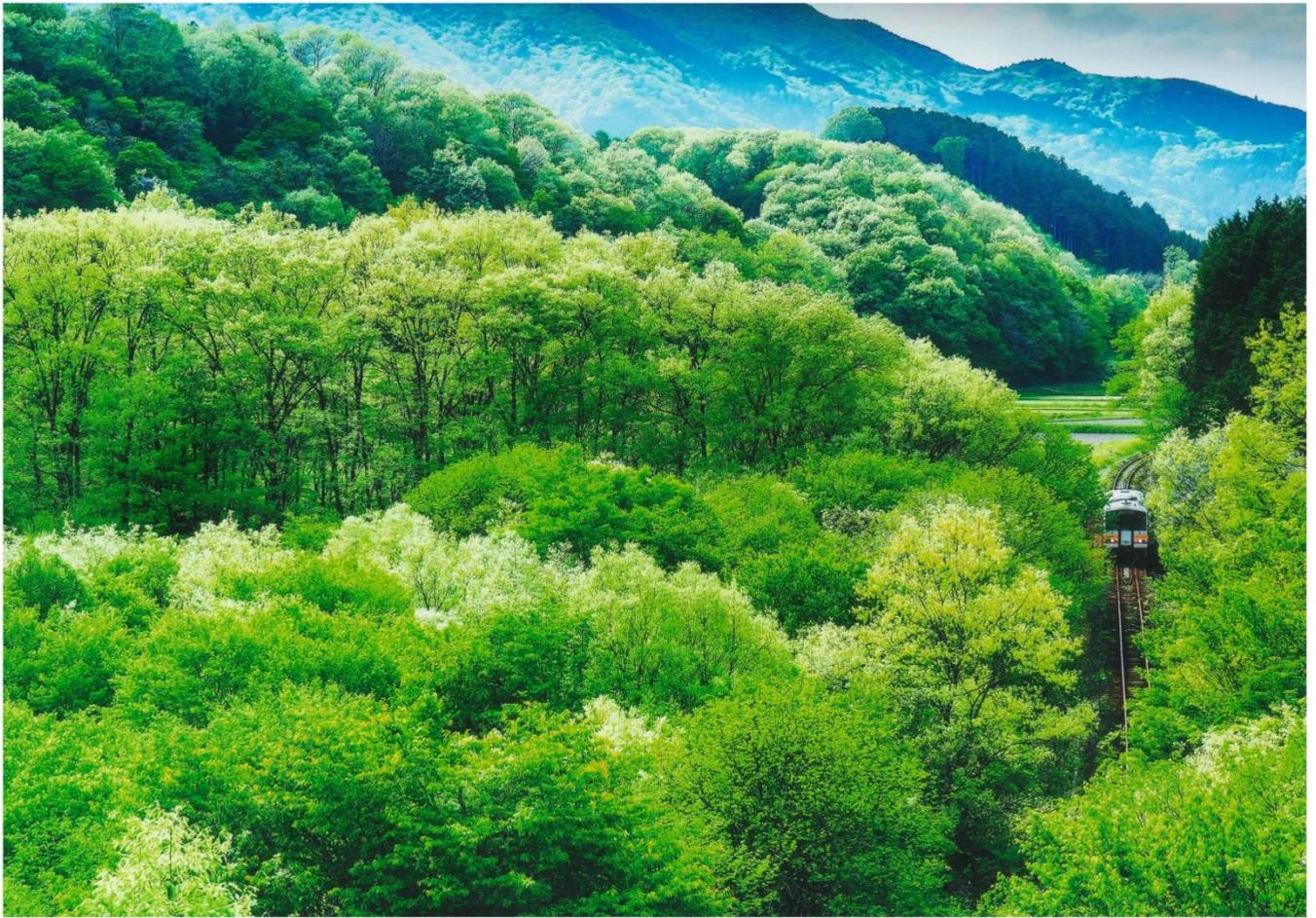
# 第17回鉄道のある風景写真コンテスト入賞・入選作品



グランプリ 国土交通大臣賞 『さくら爛漫』

伊藤 正和 (北海道)

(遠軽町丸瀬市森林公園 蒸気機関車雨宮21号)



春賞 『新緑の頃』 山口 誠博 (大阪府)  
(西日本旅客鉄道 芸備線 <※問い合わせ中 〇〇~〇〇駅>)



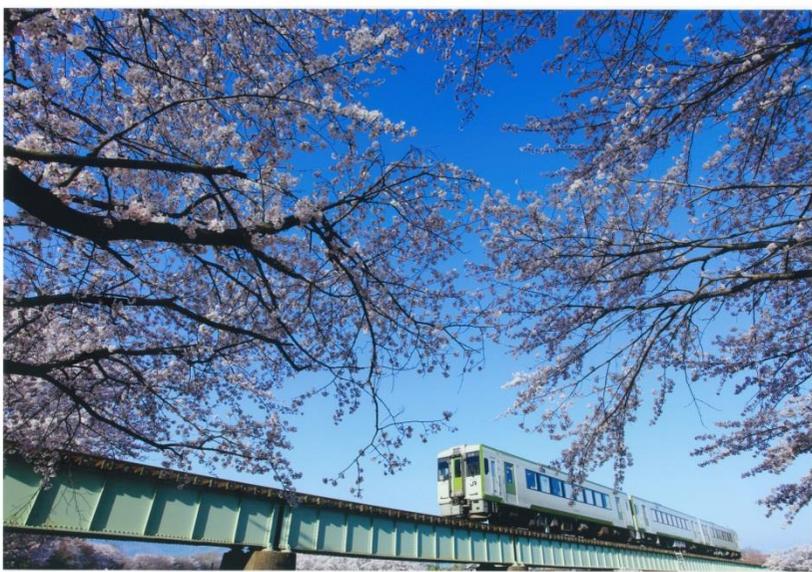
夏賞 『荒ぶるとき』 岡田 亘 (神奈川県)  
(伊豆急行 伊豆急行線 伊豆稲取~今井浜海岸駅)



秋賞 『鉄橋を行く』 板橋 昇（埼玉県）  
（秩父鉄道 秩父本線 親鼻～上長瀬駅）



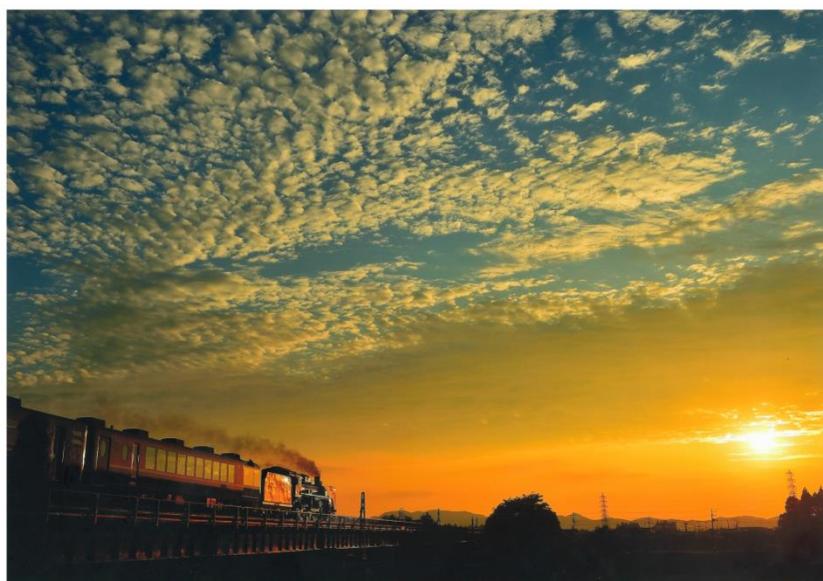
冬賞 『綿帽子に見つめられ』 山中 源三（愛知県）  
（東海旅客鉄道 高山本線 焼石～飛騨金山駅）



入選 『八高、桜橋梁を行く』 春山 十一郎 (埼玉県)  
(東日本旅客鉄道 八高線 児玉～松久駅)



入選 『近江ブルー』 中村 義宣 (滋賀県)  
(近江鉄道 近江鉄道本線 長谷野～大学前駅)



入選 『未来に向かって』 山田 道春 (神奈川県)  
(東日本旅客鉄道 磐越西線 猿和田～五泉駅)



入選 『秋晴れの里』 落合 敬吉 (栃木県)  
(東日本旅客鉄道 水郡線 袋田～上小川駅)



入選 『森を抜ける』 成清 平和 (福岡県)  
(九州旅客鉄道 九大本線 豊後中村～引治駅)



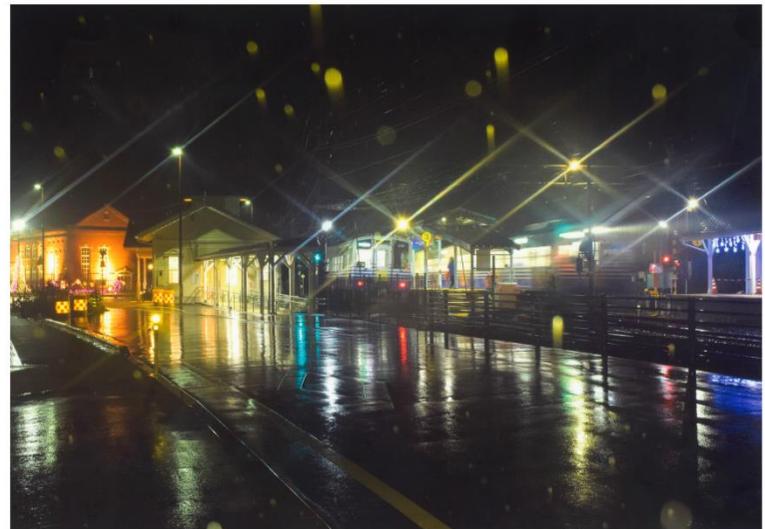
入選 『晩秋を行く』 鈴木 亮 (北海道)  
(北海道旅客鉄道 函館本線 ニセコ～比羅夫)



入選 『寒い朝』 江本 直尚 (神奈川県)  
(北海道旅客鉄道 釧網本線 知床斜里駅)



入選 『ひとり行く』 松竹 博文 (東京都)  
(北海道旅客鉄道 花咲線 落石～別当賀駅)



ジュニア賞 『冬の贈り物』 倉場 康太 (大阪府)  
(えちぜん鉄道 勝山永平寺線 永平寺口駅)

○審査会 平成28年9月8日(木)午後 鉄道・運輸機構内にて開催

○審査委員 委員長 猪井 貴志 (写真家)  
委員 中村 直美 (株交通新聞社 第2出版事業部長)  
委員 竹内 健蔵 (東京女子大学教授)  
委員 奥田 哲也 (国土交通省鉄道局長) ※山上大臣官房審議官 (鉄道担当) が代理出席  
委員 北村 隆志 (鉄道・運輸機構理事長)

○応募数 1,151点 (応募者数: 421名)  
※審査の結果は、10月3日鉄道・運輸機構ホームページにて発表

○表彰式 グランプリ受賞者は第23回鉄道フェスティバル(平成28年10月8日(土))の  
オープニングセレモニーにおいて表彰

○受賞・入選作品の展示

- ①第23回鉄道フェスティバル会場(東京・日比谷公園)  
平成28年10月8日(土)、10日(日)
- ②徳島駅クレメントプラザ  
平成28年10月14日(金)～平成28年10月20日(木)
- ③つくばエクスプレス浅草駅  
平成28年11月25日(金)～平成28年12月 9日(金)